

津山商工会議所 女性会バナー

活動が楽しい→みんなが自発的に活動する
津山商工会議所女性会の
しあわせリラク
リラクチャ

御挨拶に先立ち、東日本大震災にて、かつてない大災害に遇われました方々に心よりお見舞い申し上げ、亡くなられた方々のご冥福を深くお祈りいたします。

私たちの津山は天災が少なく、改めて恵まれた地域に生かされていることに感謝し、女性会としての気概を持って元気を発信して参りたいと思います。さて私、今年度会長の選任を戴きました、すでに半期が過ぎております。

年度初めに立てたスローガン『地域と共に……情熱と信頼の和を!』を生かした活動が出来ているでしょうか。経験豊富な皆様が大半のこの会を、どのように何處に向かってリードしていく事が出来るでしょうか。津山地域の為に、女性会でも出来る事、そして女性会にしか出来ない事って何でしょうか。

私はこの答えを皆様と共に考え、実行して参ります。三十八年間もの長い活動歴を通じて培われた皆様との絆と、ここに生かされた私の境遇に感謝して、勉強を重ねる所存です。

皆様のご理解ご協力、どうぞよろしくお願い致します。



津山商工会議所女性会
会長 中山須美子

発行所会議所会	
津山商工性	津山市山下30の9 電話((0868) 22-3141㈹)
発行人 中山須美子	発題字 鍋島和子

臨時総会を開催



女性会役員改選について、臨時総会が開催されました。長きにわたり女性会活動に活躍・貢献して来られた田中勝子会長がここで退任され、新しく中山須美子さんが会長に選任されました。また、副会長の木下八千代さんが退任され、新副会長、新理事の皆さんも決まりました。委員会も再編成され、女性会も原点に立ち、心ひとつにして、各行事に取り組んで行きたいた決意を新たにしました。

新役員紹介

副会長 赤松 幸子さん



創立四十周年に向けて一致団結、心を一つにそんなん気持でこの大役を、お受けしました。今後共よろしくお願いいたします。

副会長 水禮 栄さん



なでしこジャパンから、私は大変な勇気と元気をもらいました。新会長のもと微力ですが頑張り

ます。女性会のますますの発展を願っています。

副会長 前原 保江さん



女性会のよき伝統を踏まえつつ、皆様と共に前進して行きたいと思います。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

新理事

金森千鶴さん
中川由美子さん

よろしく
お願いいたします。



総務環境委員会

懇親会では、田中勝子前会長の乾杯から和やかな雰囲気の中ではじまり、「先輩達の心を一つにして頑張りましょう」と前向きな言葉をいただきました。委員会メンバーの親睦も深まり、皆さんで「上をむいて歩こう」を合唱し、気持ちもやさしく、さわやかに閉会となりました。



親睦委員会

二年に一度行なわれる委員会編成、親睦委員会主催「総務・親睦・広報の三委員会顔合わせ」を津山鶴山ホテルにおいて、四十一名が出席し開催しました。開会にあたり片山親睦委員長の声かけにより、東日本大震災で被災され、亡くなられた方に全員で黙祷を捧げました。

中山会長より「これから

女性会、いろいろな方々の知恵をいただき、スクラムを組み、結束を固めどんなカラリになつていくか楽しみです。」と挨拶され、各委員会役員の紹介や年間事業計画等説明がありました。



女性会



早朝例会開催

六月七日(火)

津山国際ホテル七階スリジエに於いて、会員四〇名参加のもと、早朝例会を開催しました。

「津山商工会議所の概要について」と題して会議所より

田中事務局長、小阪中小企業



広報委員会

相談所長、多田総務企画課長、企業振興課織田氏を招き、プロジェクトを使い、こと細やかに内容を聞かせてもらい、こんなにも幅広く仕事をされているのだと改めて認識し、しっかり目と耳を傾け勉強いたしました。



一二二二年度の重点的事業である会員増強運動と共済キャンペーン事業について聞かせていただき、女性会としても出来るだけ積極的に協力していきましょうと、会長からもお話をありました。

窓越しに見える「備中櫛」を眺めながら和氣あいあいの朝食、さわやかな一日のスタートとなりました。

新入会員紹介

平井 克江さん



所 趣 住 事 業 所 ● 有 ト デザイン
所 味 ● 野 介 代 三 云 八
属 属 ● 旅 行 お 花 自 然
● 広 報 委 員 会

福田 静子さん



所 趣 住 事 業 所 ● コスメティク プラザ
所 味 ● 志 戸 部 七 〇 五 一
属 属 ● ダンス、お 花
● 親 睦 委 員 会

赤座 小百合さん



所 趣 住 事 業 所 ● 榊 ジヤンボ 不動産
所 味 ● 勝 部 一 六 八
属 属 ● 音 楽 鑑 賞
● 総務環境委員会

末 营 满 江 さん



所 趣 住 事 業 所 ● 榊 トキア
所 味 ● 小 田 中 二 五 一
属 属 ● 銀 粘 土
● 親 睦 委 員 会

県廿連会員講演会 in笠岡

六月二十四日(金)

青く澄んだ空に、綿菓子の
ような雲が流れる梅雨の晴れ
の間、笠岡グランドホテルにお
いて県女連「会員講演会」が
あり、当女性会より十五名が
参加しました。

ホテルに向かう途中、笠岡
出身の日本画家小野竹喬氏の
絵画を展示了「竹喬美術館」



笠岡グランドホテルに於いて県女連通常総会が行われ、津山からは正副会長・総務環境委員長・事務局の六名が出席しました。

川口正子氏 県連会長
よりご挨拶
事では、二十二年度事業報告・収支決算が承認され、統続

支予算案、年間行事計画、収支の議案が承認されました。

- ・金なし、コネなし、経験が成功のパスポート
 - ・ヒット商品は、不平、不満、グチから生まれる
 - ・生き残る企業はここが違う！
- など、経験、体験をもとに斬新な切り口で、パワフルに語られ、皆さん熱心に聴かれていました。

講演会では、会社経営者でビジネス作家、そして経営コンサルタントでもある白井由妃氏の「売り上げを上げる秘訣」と題した講演会を拝聴しました。「今まで講演した中で、寝た人が一人もいない事が、唯一の自慢です。」と会場を笑いで盛り上げ、

式典では、中女連高木会長を始め、来賓の方々から挨拶があり、「魅力ある広島」瀬戸内から世界へ！そして「子



今日の講演をヒントに、これからの一 日一日をくじけずしなやかに生きていこうと決意を新たにした帰路の車中となりました。

第二十六回 中国地方商工會議所 廿性会連合会「広島大会」

七月十四日(木)

グランドプリンスホテル広島において、女性会四百五十一名が集い開催され、当女性会より十三名が参加しました。



今日の講演をヒントに、こどもたちの未来のために感動をくのタイトルに、十分なおもてなしをしていただきました。

講師 水戸岡銳治氏 記念講演会

では、JR九州では、アロテクトスをされた他、数々の街や電車等のデザインを手掛けた、株式会社トヨタデザイン研究所 水戸岡銳治氏をお迎えし「豊かな環境と文化のある街」トヨタデザインは公共のためにくと題した講演会を拝聴しました。

デザインは子育てと通じるところがあり、比較しない・不都合を受け入れる・対立構造を作らない、情熱が気持ちを伝えるなど、作品のスタイルを見ながら説明していただきました。

デザインと言ったとしても夢のある価値のある講演でした。

懇親会では広島ジュニアマリンバアンサンブルの演奏を聞かせていただき、子どもたちの素晴らしい演奏に感謝の一日でした。



緒方 早苗さん
所趣住事業所●やよい石材
所属●園芸部一五七一
趣味●総務環境委員会

中西 啓子さん
所趣住事業所●cosméticos R.K.R
所属●坪井六八三
趣味●バドミントン
総務環境委員会

津山納涼ごんごまつりin吉井川

「第33回津山納涼ごんごまつりin吉井川」が8月6日・7日の両日開催され、今年も女性会は『カフェごんご』を2カ所に出店しました。6日はごんごおり、7日は東日本大震災の復興を願う5000発の花火が打ち上げられ観客を魅了しました。

『カフェごんご』では例年の10種類に、新メニューのキュウリのごんちゃん漬けを加え、会員は猛暑の中、販売に、揚げ物に大忙しでした。それぞれの持ち場で汗びっしょりになりましたが、お客様の応対に追われ、花火を見る暇もなく頑張り、完売しました。これも日頃の团结力と友情の輪、厚い志のたまものだと思います。それ以上にお客様の温かいご支援と、ご協力いただいた企業各社様のおかげと感謝申し上げます。

尚収益金の一部を花火と、東日本大震災の義援金に充てさせていただきました。



花火写真：津山朝日新聞社提供

編集後記

女性会だより八十四号が皆さまのご協力のもと、出来あがりました。中山会長のもと、新入会員六名も加わり、心ひとつに女性会の絆がもつともっと深まり、楽しい活動をしていきたいと思っています。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



新入会員を募集しています。

異業種の人達と繋ぎを深め仲間と研鑽を積みませんか

【お問い合わせ】津山商工会議所女性会事務局
TEL (0868) 22-3141

『女性会ホームページ』を是非ご覧下さい。

URL http://www.hakase.co.jp/cci_joseikai/
もしくは、津山商工会議所の
HPから女性会をクリック